

第10回 電気システムセキュリティ特別技術委員会
議事録(案)

日時 : 平成26年 3月 20日(木) 14時00分~15時15分

場所 : 愛媛大学 城北キャンパス E551室(工学部5号館内5階)

出席者 : 大西委員長, 栗原副委員長, 新藤委員(A部門長), 徳田委員(A部門代表), 大山委員(B部門長), 佐藤委員(B部門代表), 泉井様(C部門代表), 福本委員(C部門長), 餘利野委員(2号委員), 福澤様(C部門), 桂幹事(敬称略), 以上11名

配付資料

- 資料10-0 第10回 電気システムセキュリティ特別技術委員会 議事次第
- 資料10-1 第9回 電気システムセキュリティ特別技術委員会 議事録(案)
- 資料10-2 電気システムセキュリティ特別技術委員会 委員名簿
- 資料10-3 「サイバーセキュリティ特別調査専門委員会」設置趣意書
- 資料10-4 「安全・安心の電気エネルギーセキュリティ特別調査専門委員会」活動状況報告

議事概要

1 開会挨拶

大西委員長より, 開会にあたり挨拶があった。また, 資料10-2の確認ならびに委員の自己紹介が行われた。

2 前回議事録の確認

資料10-1に基づき, 平成25年12月17日に開催された第9回委員会の議事録(案)について確認を行い, 承認された。

3 「スマートグリッドにおける電磁的セキュリティ特別調査専門委員会」の設置承認について

桂幹事より, 研究調査会議にて設置の承認がなされたとの報告があった。

委員についてA部門より数名の増加を検討している。また, それ以外に他部門からの委員について1名程度参加頂きたいとの依頼があった。

今後の進め方としては, 修正版の設置趣意書を桂幹事に送り, 桂幹事より全部門長宛て依頼を行う。

4 特別調査専門委員会の設置検討について

4-1 C部門(福本委員)

資料10-3に基づき, 「サイバーセキュリティ特別調査専門委員会」設置検討状況について説明があった。また, 特別調査専門委員会幹事候補者の福澤様より, 設置趣意書の内容に関して説明があり, 確認を行った。

・(大西委員長)

ぜひサイバーに関して委員会を設置して検討を頂きたい。

誤記の確認(目的内「このような状況あって」→「このような状況にあって」)

・(福本委員)

報告書はすべてオープンにできない可能性がある。

・(大西委員長)

オープンとすべきでない資料については配慮頂きたい。

- (栗原副委員長)
情報については得られにくいのか。
- (福本委員)
学術的なことについて取り扱っていく。
- (大西委員長)
何が学術的な問題かというところについて明らかにすることは意義がある。
- (新藤委員)
A 部門から参加を想定している人について、分野など教えて頂きたい。
CEPTOAR や CSSC はどういう団体なのか。
- (福本委員)
政府の外郭団体である。
- (大西委員長)
8 月設置に向けて次回の委員会までに設置趣意書の修正版を作成頂きたい。

5 特別調査専門委員会からの報告

5-1 「安全・安心の電気エネルギーセキュリティ特別調査専門委員会」(餘利野委員)

資料 10-4 に基づき、活動状況について報告があった。

平成 26 年 4 月 23 日開催の第 1 回シンポジウムについて、内容としてベストミックス (藤井先生)、電力システムの信頼性 (餘利野委員)、ならし効果 (大山委員)、デマンドレスポンス (浅野先生) について講演頂く予定である。

- (大西委員長)
シンポジウムは公開で行うのか。
- (餘利野委員)
授業もかねて公開する予定である。

次回開催：第 11 回 委員会：平成 26 年 6 月 27 日 (金) 14 時～16 時 予定
電気学会 第 4・第 5 会議室